

# 2001年度 データベース検索技術者認定試験

## 1 級 試験問題（後半）

### 注意事項

- 1 . 着席したら , 受験票を机の上に置いて下さい。
- 2 . 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
- 3 . 解答時間は , 15 : 45 ~ 16 : 25 の40 分間です。
- 4 . 中途退席はできません。
- 5 . 問題は 2 問 , 2 ページ , 解答用紙は 3 ページです。確認の上 , 落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら , 手をあげて試験官にお知らせ下さい。
- 6 . 解答は , 問題文の指示にしたがい , 解答用紙にご記入下さい。  
( 解答用紙裏面への記入は無効です。 )
- 7 . 問題の内容に関する質問は一切できません。
- 8 . 試験問題は持ち帰って結構です。  
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問7 以下の(1)(2)の問に答えなさい。

- (1) あなたが専門とする主題分野の調査について、実際に行われた調査を対象として、その調査の質を評価するための具体的な方法を述べなさい。
- (2) あなたが専門とする主題分野の調査について、その調査の質を向上させるための具体的な方法を述べなさい。

問8 以下の(1)～(8)の検索テーマから2つを選択して解答しなさい。そのテーマを検索する場合最も適切なデータベース名(複数可)を挙げ、検索を進めるに当たってのポイントとなる点をまとめ、検索方法を説明しなさい。

- (1) 情報通信関係機器を製造販売する企業に勤務する技術者A氏は、以下のように発想した。

「都市部を自動車で移動すると、目的地周辺で駐車場を探すのに手間がかかる。そこで、携帯電話の位置表示機能と、予め用意しておいた駐車場所地地図と、各駐車場の利用状況データベースとを組み合わせ、利用可能な駐車場を車内から検索できるシステムを構築できないだろうか。地図に広告を載せると広告収入が得られるぞ。ついでに、駐車場利用料金を携帯電話で決済できるようにしたら、もっと便利になるぞ。」

そこで、A氏が社内の知的財産部門へ特許出願の可否について相談に行くと、同社の社内サチャーB氏に相談するよう指示された。B氏はA氏に対して何をすればよいか。

- (2) イギリスで狂牛病の牛の肉を食べて感染したと思われる新変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)の患者が100人に達したと報道があった。狂牛病と新変異型クロイツフェルト・ヤコブ病との関係が示唆されてから現在までの経緯とイギリス政府の対応、また現在どのような状況になっているかを調査したい。
- (3) 「営業先の候補にしたいので、東京都港区内の情報関係の企業で、売上高が多いところを数社、本日中に教えて欲しい。」と頼まれた。社内のサチャーとして、どのように対処するか手順を述べなさい。
- (4) Hydrogen Phosphide (PH<sub>3</sub>) を Ether 中で反応して得られる化合物にはどんなものがあるか、調査したい。

( 5 ) 「歩行ロボット」についての日本語論文の著者で、最近十年間コンスタントに論文を  
発表し続けているか、もしくは年々発表論文数を増やしているような人を、選出し( 2 ~ 3 人程度)、  
その人達が、ここ 2 年間どんな雑誌・学会誌への投稿が多いかを調べたい。

( 当該分野の文献件数は千件を超える。なるべく安価に効率良く調査したい )

( 6 ) 抗不整脈薬の副作用に関する日本語の文献を網羅的に収集したい。

( 7 ) Ti 90-95 w% で Ni 5-10 w% である合金を調査したい。

( 8 ) コンピュータ工学を専門分野とするA 氏の業績評価のために、1995 年以降の発表論文の引用調査を依頼された。A 氏の業績リストは用意されているものとする。